



再生可能エネルギーが必要な理由

実施校：実践女子大学 生活科学部 現代生活学科 菅野元行准教授

対象	1・2年生	科目・単元名	
時間	1時間		現代社会を読み解くd (科学技術と社会)
参考資料	グリーンパワーブック 原子力エネルギー図面集	目標	再生可能エネルギーが必要な理由を正しく理解する

期待できる学習効果
既存のエネルギーと比べて、再生可能エネルギーが必要なことを実感できる

授業内容
1 従来型のエネルギー構成について説明する。 化石燃料や原子力発電は大規模集中型で安価なエネルギーであるが、温暖化、原発事故、燃料価格上昇、有限性などの問題があることを認識する。 授業のポイント☆ グリーンパワーブックのコラムページp42-53 P108 -115を中心に解説
2 再生可能エネルギーの特徴を説明する。 原子力や化石燃料と比べ、再生可能エネルギーは小規模分散型であり、持続可能な社会づくりや、地域の自立が期待できることを説明する。
3 再生可能エネルギーを促進するための方法を考える ・ 環境やエネルギー科学の理解促進 ・ 市民創出型エネルギーやコミュニティの形成 ・ メディアの活用方法 (インターネットやマスメディアなど) ・ リアルイベントの実施 (エコ・ツーリズムなど)
4 最後に今日学んだことに対しての感想文を書き、学生同士で意見交換をする。

学生たちの反応・感想
・ いつもの教科書と違って分かりやすい絵や写真がいっぱいあったので読みやすかった。 ・ 今まで環境についての本は内容が難しく最後まで読み切ると疲れてしまったが、この本は最後まで飽きることなくスラスラ読めた。 ・ 女子はエネルギーの本を読むことに興味を惹かれにくいと思うが、かわいいイラストで読みたいと思った。